

目 次

「西区の川でまなびたい」の発行にあたり

西区環境まちづくり協議会の紹介

第1章 川の体験アクティビティ

1. 水中観察（歩き型）	5
2. 水中観察（タイヤチューブ型）	7
3. フローティング	9
4. 水質調査	10
5. 川の構造物の観察	11
6. 川を訪れる人へのインタビュー	12
7. テーマ別解説	13
8. プロジェクトW E T（青い惑星・驚異の旅）	14

第2章 川の体験プログラム

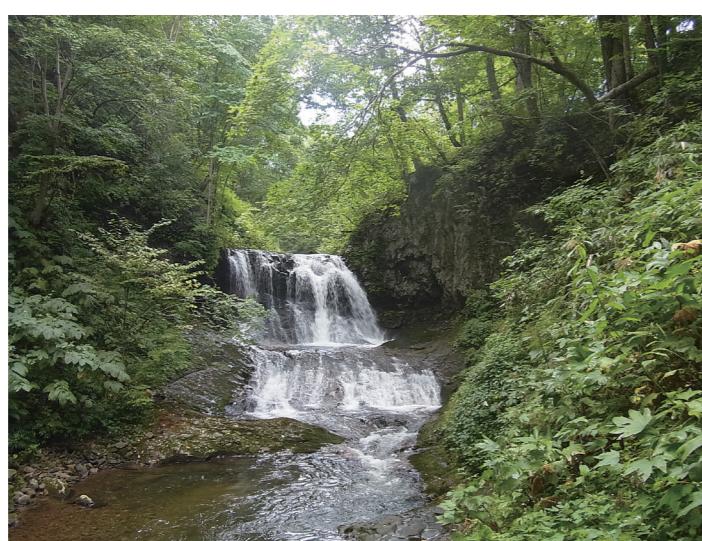
1. 「琴似発寒川探偵団」（札幌市立山の手小学校実践事例）	16
2. 「中の川から地域の未来を考える」（札幌市立西園小学校実践事例）	18
3. 大学生が考えた「川でまなびたい」プログラム	20

第3章 体験学習を支える理論

1. 体験を学習に取り込む（北海道教育大学岩見沢校能條歩）	22
-------------------------------	----

第4章 川の体験活動実践資料

1. 川の活動で使用する道具	25
2. 児童の服装	25
3. 安全確認チェックリスト	25
4. 西区の歴史や環境の紹介冊子	26
5. 西区の川や周辺で観察することのできる動植物	27
6. 川の体験活動おすすめの実施ポイント	29



新緑につつまれた平和の滝（琴似発寒川上流）

「西区の川でまなびたい」の発行にあたり

西区は、三角山、五天山、手稻山などの山々に囲まれ、琴似発寒川をはじめ、左股川・西野川・中の川といった大小幾つかの河川が流れる自然豊かな区です。そういった西区の豊かな自然を守るために、地域住民が主体となり「琴似発寒川の一斎清掃（平成2年から実施）」や「やまめの稚魚放流（平成元年から実施）」などの環境活動が積極的に行われてきました。そういった地域住民が中心になって行ってきた環境活動をさらに広げ、区民が一丸となって環境に配慮したまちづくりに取り組んでいくために、平成16年5月に区内の町内会、学校、企業、NPO法人などが参加して本協議会が設立されました。

本協議会の事業の一つとして平成21年から区内の小学校や幼稚園などの団体を対象に、自然体験を通じて、地域愛や自然を大切にすることをねらいに開始した「エコキッズ・プログラム」を実施しております。春や秋には、宮丘公園や五天山公園での「自然観察会」、夏は琴似発寒川や左股川・中の川での「水生生物観察会」、冬は平和丘陵公園などでの「雪の自然体験」といった活動に、年間延べ2,600名の子ども達が参加してくれています。そういった中でも夏の「水生生物観察会」は同事業の主要プログラムとして、年間20回程実施しています。同事業の開始から7年が経ちますが、「水生生物観察会」に参加してくれた児童や引率の先生方の感想を聞きながら実施方法にも改良を重ねており、現在では、西区を代表する自然体験プログラムとして非常に充実した内容になってきております。

これまで蓄積されてきた知見をもとに、「水生生物観察会」のすすめ方や既に取り組まれている小学校での事例などを紹介し、西区ならではの「水生生物観察会」の実施が区内の多くの小学校に広まり、そのことにより身近な川で多くのことを学び、そして地域を愛し、自然を大切にする気持ちを持った子ども達が育つことを願って本書を発行致しました。

平成29年3月 西区環境まちづくり協議会



琴似発寒川の上流で元気に泳ぐヤマメ